

2020年5月14日

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行
三菱UFJ信託銀行株式会社
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
三菱UFJニコス株式会社
アコム株式会社

新型コロナウイルス感染拡大に伴う総額20億円の支援 および100億円規模の投資ファンド立ち上げについて

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に対しまして、心よりお悔やみ申し上げます。また、罹患された方やご家族・関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、4月に決定した日本赤十字社への5億円の寄付に続き、活動自粛をはじめとする感染拡大防止措置の長期化に伴い、社会・経済に広範かつ甚大な影響が生じていることを受け、以下対応を決定しました。

グループ6社（MUFG、株式会社三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、三菱UFJ証券ホールディングス株式会社、三菱UFJニコス株式会社、アコム株式会社）より、学生の進学・生活および芸術活動の継続等に対し最大総額20億円を寄付・支援するとともに、今後、治療薬・ワクチンの研究開発等の支援を目的とした100億円規模の投資ファンド立ち上げを検討してまいります。

◆ 学生の進学および生活に対する12億円の寄付・支援

- ✓ 意欲や能力があるにもかかわらず、コロナ影響等の経済的理由で進学を諦めたり、病気や災害等で親を亡くした子どもたちを支えたいとの想いから、「日本学生支援機構」および「あしなが育英会」に対し、それぞれ5億円、計10億円の寄付を実施。
- ✓ 学生にアルバイトの場を提供することを目的に、非対面アンケートやインタビュー調査を実施。若者のニーズを収集し、新商品・新サービスの開発に活用(合計2億円)。

◆ 芸術活動の継続に対する3億円の寄付

人々の心を潤し暮らしを豊かにする芸術活動の継続を支援したいとの想いから、「公益社団法人日本オーケストラ連盟」に対し、3億円の寄付を実施。

◆ 医療関係機関への最大5億円の寄付

お客さまと共に取り組む寄付・支援の枠組みとして、お客さまのインターネット取引（三菱UFJダイレクト等）の利用に応じ、日本赤十字社等の医療関係機関に対し、最大5億円の寄付を実施。

◆ 医療産業支援を目的とする100億円規模の投資ファンド立ち上げの検討

治療薬・ワクチンの研究開発・製造に取り組む企業等、新型コロナウイルス感染症により顕在化した社会課題の解決に資する優れた技術・サービスを持つ企業を支援することを目的とした100億円規模の投資ファンドの立ち上げを検討。

MUFG は、社会機能の維持に不可欠な金融インフラとして、今後も、新型コロナウイルス感染拡大に対するより一層の活動支援を継続してまいります。

以 上